

Sagittarius

京都産業大学通信

KYOTO SANGYO UNIVERSITY CAMPUS HUMAN COMMUNICATION
サギタリウス<第30号>2006年3月



未来へ雄飛するキミたちへ
心をこめて“おめでとう”を捧げます

神山スピリッツを胸に宿し

輝かしい卒業を迎えた7学部7名の学生たち





志学会執行委員会から

なにごとも自分たちで創造しようとされる前向きな姿勢と、自由な雰囲気をもつ先輩たち。社会人になっても、京都産大で培った気質をそのままに活躍してください。母校を誇りに思っていただけるよう、僕らが後を引き継ぎます。



学生部から

今まで打ち込まれた学業やクラブ、人との出会いを将来につなげてください。社会人ととしての悩みや困難はこれまで以上かもしれませんが、そんな時こそ京都産大での日々が大せんが、大切な日々を思い出す大きな支えとなるはず。大切な日々を思い出すためにも、神山祭には必ず遊びにきてください。



第3食堂から

全学応援団チアリーダー部から



Congratulations!!



進路センターから

皆さんがそれぞれの企業で活躍されてこそ、「就職に強い京都産大」の恩恵が後輩に引き継がれることを忘れないでください。そして、その活躍ぶりや働くことの素晴らしさを後輩たちに“熱く”語りにきてください。輝く皆さんとの再会が楽しみです!!

もしも仕事で落ち込んだら、「から揚げ5兄弟」を食べに戻ってきてください。今の元気・活力が懐かしい味から蘇ってくるはず。京都産業大学“サンショク”はキミたちの心の故郷。今日まで本当にありがとう!!

これからも全学生の応援はもちろん、社会人となった先輩方へも元気なチアスマイルで応援し続けます。また、私たちを育ててくれた先輩たちのことは生涯忘れません。京都産大のさらなる発展と活躍のために、今後もよろしくお願ひします。

祝卒業

個性的で協調性豊かな社会人に

経済学部長 小川 喜弘

皆さん、ご卒業おめでとうございます。勉学にサークル活動に、友人との議論にと、さまざまな面で有意義な大学生活を過ごされたことでしょう。経済活動がグローバル化し、少子高齢化・価値観の多様化が進展しつつある社会の真っ只中に、いよいよ雄飛することになります。そこでは自分で問題を見つけ、自ら答えを求める相手を説得しなければなりません。解決策がいくつもあるかもしれません。これまで学んできた経済学の考え方をベースに個性を發揮して、多くの他の分野の人々と協同して課題の発見と解決に活躍し、経済社会の持続的発展に貢献してください。その準備は出来ています。がんばってください。

自信を持つて、飛べよ、君

経営学部長 柴 孝夫

ご卒業おめでとうございます。先日、九州の山の上で若い鳥たちが巣立ちの準備をしているのを偶然見る機会がありました。その時、ふと皆さんのことを思いました。この鳥たちがこれから巣を出て、様々な経験を経ながら一人前の親鳥となっていくように皆さんも京都産業大学を巣立つて行かれ、社会人として成長して行かれます。その間にはいろんなことがあるだろう。好天もあれば、台風やどしゃぶりの日もあるだろう。でも、この鳥たちがそれに臆することなく、巣から飛び立つていくように、皆さんも、社会に飛び立つていかれる。そう、学歌にあるように雄飛して行かれるんだと。今日は巣立ちの時、社会という大空に、自信を持って、飛べよ、君。

公正な精神

法学部長 川合 全弘

皆さん、ご卒業おめでとう。今後、ほとんどの方は、学問としての法学と直接関係のない世界に進むことになります。それとともに法字部で学んだ知識の多くも、それ自体としては、おそらく数年も経たないうちに、記憶の彼方に消え去ってしまうことでしょう。それでよい、と思います。法といつもの、便宜的な仕方で設けられた仮初めの競争ルールに尽きるものではなく、人間誰しもが持つ「正義」への感覺に根差した崇高な觀念もあるかぎり、法を学ぶために皆さんが費やした努力は、ことごとく公正な精神を築くための礎石となつたはずです。法解釈の規律正しい訓練私的世界から公共的世界への視野の拡大。法学や政治学を通して皆さんが積んだこのような研鑽はたとえ苦境の中にあっても、皆さんを支える無形の財産となることでしょう。

失敗を恐れでは何事もなしえない

学長 坂井 東洋男

遺憾なく国際センスの發揮を

卒業おめでとう。昨今は、世の中が内に閉じこもつて委縮している、という印象を受けます。

この閉塞状況は、次なる希望にみちた時代へ移行する前夜の陣痛の苦しみであり、若い知恵にあふれる果敢な挑戦を待ち望んでいるのです。在学中は、必ずしも順風満帆ではなかつたかも知れません。そのとき如何にして困難を克服したか。その経験が諸君のそれぞれのお守り札です。

「お、青年よ、/平然と過失を犯すことは青年の権利だ、/われらは過失を目標としてゐない、/だが過失を怖ては何事も為し得ないだらう、」(小熊秀雄)
いかなる局面においても縮こまることなく、京都産業大学の卒業生であること誇りを持ち、志のある胸を張った人生を送られますように。

卒業おめでとうございます。外國語を習得することで、その言語を話す人々のものの考え方や文化的な背景の理解を通して、眞の国際センスを磨き、豊かで視野の広い人間性を身につけたことでしょう。これからは、その国際センスと研ぎ澄まされた高いコミュニケーション能力を活用して、国際社会で活躍されることを期待しております。卒業後は、それぞれの人生を歩んでいかれますが、情報過多の世の中でこそ正確な情報を精査する眼と、多面的な見方、早急で短絡的な結論ではなく、長期的なモティベーションを持つて、これから的人生に常に楽しみを抱きながら歩んで行ってください。

自信を持つて前進を！

文化学部長 山上 譲道

卒業おめでとう。様々な文化の持つ魅力を十分に学び取つて各自思い思いの道に旅立たれる今、皆さんの胸中を去来するものは何でしようか。思えば入学以来、実際に多くの人々や新しい文化に出会つてきましたね。それらの出会いこそが皆さんの充実した学生生活の源でした。これからも同じです。思いがけない人々や文化との出会いの連続、それが人生です。新しい出会いの一つひとつを意味あるものとして自分のものにすることで豊かな人生を築くことができます。多くの文化に接して多様なものの見方を学んだ皆さんは、大いに自信を持つて前進してください——素晴らしいものとの出会いが必ずあります。

大学生活を土台にして

理学部長 八杉 満利子

皆様卒業おめでとうございます。これで二区切りつきましたね。大学生活を振り返つてみると楽しい充実感のある思い出もあり、また不満や後悔を感じる思い出もたくさんあるでしょう。それをプラスマイナスで計算しないでください。思い出はすべてが将来の人生の栄養になります。大学で得た知識や技術も栄養の一つです。それらはごく基本的なことであつて、自分の職業に直接役に立つとは限りません。社会に出てからはその基本上に実際に役立つ知識や技術を自ら探して身につけていくください。これから、大学生活の記憶を土台にして、新しい経験の一つひとつを大事にして、健康に気をつけて、そして多くの人々と交流して、心豊な人生を築いて、そして多くの人々と交流して、心豊な人生を築いてあげていかれることを願っています。

念えば叶う

工学部長 岡山 實

卒業おめでとう。4年間、最先端の情報工学あるいは生物工学を修めた今、授かる者から授ける者への変換点に立つた今、その心境は如何ばかりだろうか? 逸つて、いるだろうか、それとも怖じているだろうか? いずれにせよ、これまでに得た「知識」を「智恵」にし「教養」にするのは、これからあなたの方の生き方次第です。そんな皆さんに、私から送る言葉はただ一つ、「念えば叶う」。あなた自身の目標に向かつて、希求し、考え、努力し続ければ、見えてくるものは必ずある筈です。それを可能にするのは、本学での4年間に培われたはずのあなたの「意志」と、この先の「持続する志」です。大いなる生き方を祈っています。

田中徳彦 (たなかのりひこ)
経済学部4年次生
兵庫県 浜坂高校出身



社会人になつても大学で培つた チャレンジ精神を忘れません

「京都産大で培つたチャレンジスピリッツを具現化しよ
う!!」。これをテーマに、就活を終えた4年次生の夏に日
本一周の旅を実行。全国各地を訪ね歩いた一週間の移動
距離は6500キロ。旅先では新たな出会いも多く、こ
の4年間での成長を感じることができた。京都産大生
であることを、あらためて誇りに思えた日々が、今後の
僕を支えてくれるはず。就職先は自動車部品のメーカー。
まだ赴任先や職種は未定だけれど、どこに暮らしても、
どんな仕事が与えられても、この旅で確認した“チャレン
ジスピリッツ”を常に忘れず頑張ります。



（京都産業大学の卒業生であることを誇り 素晴らしい人生を歩んでいきます！！）



倉田和子 (くらたかすこ)
外国語学部フランス語学科4年次生
京都府 東稜高校出身



小泉雄寛 (こいずみひろひろ)
法学部4年次生
京都府 西乙訓高校出身

一拠点総合大学で出会つた 個性の異なる友だちは生涯の財産

京都産大を志望したのは、全学部が一拠点に揃つた総合
大学だったから。文系の私とは異なる価値観や考え方を
もつ理系の友人たちと知り合え、とても新鮮な4年間を
過ごすことができました。そんな、素敵な出会いの数々
は生涯の財産。そして、その場となったのが、バーミントン
サークル「DOPPEL-N-S」。副キャプテンとして、悩む
ことも少くはないが、仲間と支えあって、
大切な経験を活かし、お客様から頼りにされる銀行員
になります。



寺本正樹 (てらもとまさき)
経営学部4年次生
大阪府 枚方津田高校出身

国民から信頼され 社会に貢献できる公務員になります

「法学部で得る法知識やリーガルマインドを活かしたい」。
この思いから、国家公務員になることを決めたのが3年
次生のとき。目標としていた国家公務員試験に合格し、
この春から国税局に勤務します。めざすは国民からの信
頼される公務員」。今は学業と仕事がつながったことを
素直によろこんでいます。ただし就職について悩んだ時
期もあり、様々な相談にこたえてくれた進路センターの方々には感謝の気持ちがいっぱい。社会とは仕事とは、
人生とは……あの時のアドバイスは、僕にとってかけが
えのない心の糧。ありがとうございました。

ゼミ旅行では夜を徹して議論
そんな仲間と未来に向かつて歩みます
最も印象に残つているのは、3年次生の夏に行つた北海
道へのゼミ旅行。といつても楽しいだけではなく、それは
ゼミのテーマだった「企業におけるマーケティング戦略」
に関する研究を深めるためのもの。先生も一緒に夜を徹
して議論するなど、シビアに鍛えあつ合宿となりました。
そんな仲間は、まさに“苦楽”を共にした間柄。就職先は
転職情報に関するトップ企業。同社は社員の転職も奨励
しており、僕自身もキャリア・アップをめざして職場を変
えるかもしれないけれど、ゼミ仲間との交流は不变。共
に未来に向かつて歩みます。



織田良之 (おだよしゆき)
工学部生物工学科4年次生
京都府 桃山高校出身



島田真生 (しまだまお)
理学部物理学科4年次生
京都府 南陽高校出身

サッカーと学業の両立へ 自分に厳しく立ち向かつた4年間

京都産大の自慢のひとつは、綴あふれる豊かなキャンパ
ス。入学早々の朝、思わず見とれた美しく爽やかな光景
は、今も心に鮮明。そんな僕が打ち込んだのは体育会サ
ッカー部での活動。実験の多い生物工学科の学業との両
立は大変でしたが、自分に厳しく立ち向かいました。そ
れによつて培つたタフな精神を就活でも存分に発揮。春
からビルメーカー・医薬カンパニーのMRとして働き
ます。キツイと評判の職業ですが、「コーチーランドでの
短期留学時に知つた「Twinkle in your eyes」という言
葉を座右の銘に、キラキラ輝く人生を歩みます。



佐伯裕史 (さえきひろふみ)
文化学部4年次生
愛知県 豊橋西高校出身

生涯がつむづむまだも 「I Love Kyoto & KSU!!」

京都に生まれ育ち、京都産大に学んだ僕。就職先も
「I Love Kyoto」を掲げる地銀。今後も京都を愛し、京
都産大を愛し、地元や母校の支えとなれる人をめざしま
す。そんな僕ですが、就活そのものは決して順調ではなか
った。進路センターのスタッフの方々をはじめ、本当に多
くの人々と出会い、そこから多くを学ばせてもらつた。そ
して、それによつて知り得たのが“人の縁”というネットワ
ークの大切さ。「I Love Kyoto & KSU」の気持ちを生
涯もち続け、新たな人の縁の輪のなかで、この4年間を
さらに輝かしく思える自分でありたいと思っています!!

マラソンを完走した“心の足腰”を活かし
アクティブなビジネスマンとして頑張ります!!
憧れていた京都に暮らし、「ワンキャンパスの素晴らしい
を満喫した4年間。新潟県中越地震の被災者を支援す
るボランティア団体「CSA」の活動にも取り組みまし
た。また、2年次生の12月にはホノルルマラソンにもチャ
レンジ。その動機は、京都産大生である僕にどれほどの
可能性“が宿っているかを試してみたかったから。結果
は3時間50分での完走。それによって確信したのが、な
にじとも「やればできる」という京都産大生ならではの
精神。今後は大学で培つた強靭な“心の足腰”を活かし、
アクティブなビジネスマンとして頑張ります!!

INFORMATION

平成17年度 学業成績優秀者

経済学部

高橋 大祐 (たかはし だいすけ)
加藤 祐章 (かとう さだあき)
金川 紗子 (かながわ たえこ)

経営学部

木村 早也香 (きむら さやか)
佐野 智美 (さの ともみ)
千阪 朋美 (ちさか ともみ)

法学部

泉 美那子 (いずみ みなこ)
加藤 真礼 (かとう まさのり)
妹尾 隆弘 (いもお たかひろ)

外国語学部

近藤 麻衣 (こんどう まい)
渡邊 絵美 (わたなべ えみ)
團野 豊 (だんの ゆたか)

文化学部

玉置 茉有 (たまき まゆ)
飯田 恵理奈 (いいだ えりな)
池上 友 (いけがみ ゆう)

理学部

小野田 敦 (おのだ あつし)
小林 太一 (こばやし たいいち)
内野 智仁 (うちの ともひと)

工学部

西村 和真 (にしむら かずま)
高田 慎一 (たかだ しんいち)
則川 久志 (のりかわ ひさし)



サギタリウスは射手座。
その意味は希望。宏大無辺な大宇宙を駆けめぐるギリシャ神。
新しい時代の青年の将来と世界的雄飛を期待する本学の学章です。

卒業後の証明書発行について

卒業生の卒業証明書および成績証明書の申請については、氏名・連絡先等必要事項を明記し、手数料分の切手・返信用封筒(切手を貼付)を同封の上、郵送にてお申込みください。詳しくは、ホームページ「卒業生の皆様へ」「証明書等、京都産業大学のご利用について」の「卒業証明書・成績証明書の申請」をご覧いただかく、教務部までお問い合わせください。なお、お電話でのお申込みは受け付けておりませんので、あらかじめご了承ください。

<http://www3.kyoto-su.ac.jp/campus/shoumei.html>

●連絡先／京都産業大学 教務部

TEL.075 (705) 1425 FAX.075 (705) 1582

テレホンサービス(自動案内) 075 (705) 1426

メールアドレス kyoumu-consult@star.kyoto-su.ac.jp

住所変更などの連絡は欠かさずに!!

総務部広報室は、卒業生と母校を結ぶ窓口です。卒業後に住所や勤務先などを変更された場合、下記連絡先にご連絡ください。また本学ホームページ「卒業生の皆様へ」の中にある「住所等変更届」をご利用いただいても変更できます。

<http://www3.kyoto-su.ac.jp/index-sotsugyo.html> 「卒業生の皆様へ」

●連絡先／〒603-8555 (住所記載不要)

京都産業大学 総務部 広報室宛 TEL.075 (705) 1411 FAX.075 (705) 1987

同窓会活動に積極参加してください!!

学生時代を懐かしむだけでなく「異業種交流」の場としても有意義なのが同窓会活動。積極的にご参加ください。

各支部への連絡先は同窓会本部事務局にお問い合わせください。

●同窓会本部事務局／〒603-8076 京都市北区上賀茂山本町37

TEL.075 (701) 8407 FAX.075 (701) 8630

<http://www3.kyoto-su.ac.jp/dosokai/index.html> (支部のWebサイトにリンクしています。)



京都産業大学カードにお申込みください!!

全国100以上のホテルが利用できるなど、独自の提携サービスが充実。おトクな「京都産業大学カード」にぜひご入会ください。

詳細は、ホームページ<http://www3.kyoto-su.ac.jp/outline/card/index.html> までどうぞ。

●連絡先／〒603-8555 (住所記載不要)

京都産業大学 経理部 大学カード係

TEL.075 (705) 1415 FAX.075 (705) 1420

社会人として後輩にアドバイスを!!

就職活動に取り組む後輩へ、社会で頑張る先輩から後輩へのアドバイスをお願いします。本学ホームページの「進路・就職支援」の「先輩からのアドバイスについて」をご覧いただき、メッセージをお寄せください。ホームページアドレス <http://www3.kyoto-su.ac.jp/path/sotsugyo.html>

図書館は卒業後も利用できます!!

10冊まで2週間の館外貸出がうけられるなど、卒業後も在学中と同様に図書館が利用できます。免許証など本人が確認できるものを持参し、手数料300円(証紙)をそえて図書館受付にお申込みください。詳しくはホームページ <http://www3.kyoto-su.ac.jp/lib/> 「学外の方へ」をご覧ください。

課外講座は卒業後も受講できます!!

卒業後もさらなるスキルアップをめざす方へ、京都産大では「課外講座」を一般開放しています。詳しくはホームページ「進路・就職支援」の「資格・課外講座」をご覧ください。

<http://www3.kyoto-su.ac.jp/nry/index.html>

●資料請求先／〒603-8555 (住所記載不要)

京都産業大学 キャリア教育研究開発センター事務室 課外講座担当宛

TEL.075 (705) 1443 FAX.075 (705) 1939

〈京都産業大学通信〉サギタリウスの年間購読を!!

京都産業大学の「今」を伝える「〈京都産業大学通信〉サギタリウス」。ぜひ年間購読をお申込みください。

●年間5回発行 購読料／800円(送料込・1年間)

●連絡先・申込先／〒603-8555 (住所記載不要)

京都産業大学 総務部 広報室 TEL.075 (705) 1411 FAX.075 (705) 1987